



教員紹介

リハビリテーション学部

坂井 一也 SAKAI Kazuya

職位	教授
最終学歴	神戸大学大学院医学系研究科保健学専攻作業療法学領域（博士課程、保健学博士）修了
職歴	樹光会 大村病院 いぬお病院 第一医療リハビリテーション専門学校 健康科学大学を経て、現職
学位	博士（保健学）
資格（免許）、認定	作業療法士 / 日本作業療法士協会認定作業療法士 / 精神保健福祉士 / メンタルヘルス運動指導士
担当科目（学部）	精神障害作業療法学 I, II / 精神障害作業療法学実習 作業療法管理学概論 / 作業療法概論他
担当科目（大学院）	精神障害学特論 / リハビリテーション健康支援学演習 II 他
学生へのメッセージ	私は、精神障害領域が専門です。また、障害者スポーツにも関わっています。バレーボール、フットサルなどを通して障害者の方々と関わっています。「こころ」と「スポーツ」を共に勉強、実践、研究しませんか。多くの感動体験があります。
研究内容	障害者スポーツ、精神障害地域生活支援、うつ病に対する治療プログラム、統合失調症の認知機能障害
研究分野キーワード	認知機能 / 精神障害 / 障害者スポーツ / 就労支援
URL	
著書	1) 古川宏他編集、 坂井一也 共著、図解作業療法技術ガイド第4版、文光堂、P321~P328・P932~942、2021年 2) 田端幸枝他編集、 坂井一也 共著、臨床精神科作業療法入門、文光堂、2015年 3) 古川宏他編集、 坂井一也 共著、図解作業療法技術ガイド第3版、文光堂、P795~P803・P1146~1151・P1164~1171、2011年 4) 古川宏編、 坂井一也 共著、作業療法のとらえかた、文光堂、P288~P298、2005年
論文	【原著】

1) **坂井一也**, 木村大介: 臨床実習課題と今後の臨床実習指導の在り方の検討ー症例報告からプレゼンテーション課題に変更してー, リハビリテーション教育研究, 第26号, 90-95.2020

2) 大浦智子, 竹田徳則, 藤田高史, 古澤麻衣, 木村大介, 富山直輝, 林浩之, 飯塚照史, **坂井一也**, 今井あい子: 客観的臨床能力試験(OSCE)場面のビデオ・フィードバックによる臨床実習前教育の取り組み.作業療法33(2).181-190.2014.

3) **坂井一也**, 春山佳代他, 統合失調者に対するデイケアにおける就労支援プログラムー5年間の追跡調査ー, 健康科学大学紀要(7).127-136.2011.

4) **坂井一也**, 精神障害者スポーツの効果と課題, 健康科学大学紀要(6).217-225.2010.

【その他】

1) **坂井一也**: 精神障害のある人のスポーツー治療的效果と実践例.作業療法ジャーナル54(8).924-929.2020

2) **坂井一也**: 精神障害とスポーツ 精神障害領域の作業療法とスポーツ.作業療法ジャーナル53(8).856-862.2019

3) **坂井一也**: 精神科作業療法とスポーツー効果と作業療法士の役割.臨床作業療法12(3).2015

4) **坂井一也**: 統合失調症者の長期支援とネガティブ・ケイパビリティ〜デイケアにおける働く事への支援を通して〜.精リハ誌.18(2).2014.

ほか 12 件

【国際学会】

1) **Kazuya Sakai**, Takanori Egami, Kenzaburo Nishiwaki, An effective group occupational therapy program for depression Through the program based on an addiction rehabilitation program, 16th.WFOT,2014

2) Takanori Egami, **Kazuya Sakai**, Kenzaburo Nishiwaki1, An approach for a patient with a combination of depression and dependence,16thWFOT,2014

【国内学会】

1) 安田 圭志, 松本 裕二, **坂井 一也**, 認知症家族教室を活用した家族支援, 第34回日本老年精神医学会, 2019年

2) 木納 潤一, 高野 隼, **坂井 一也**, 渡邊 和子, 統合失調症における社会的認知と認知機能リハビリテーションプログラムCognitive Activation

Therapy(CAT)の効果, 第52回日本作業療法学会, 2018年

3)坂井一也、精神障害者フットサルと認知機能の関係、第51回日本作業療法学会、2017年

4)木納潤一、高野隼、上嶋倫子、中井康治、松本裕二、坂井一也、渡邊和子、統合失調症者が楽しみながら取り組む認知機能活性化リハビリテーション
Cognitive Activation Therapy (CAT) の実践報告、第6回日本精神科医学会学術大会、2017年

5)中ノ瀬将造、安田正臣、下條真鳳、坂井一也、フットサルを通して活動範囲に広がりをもせた一事例、第25回日本精神障害者リハビリテーション学会、2017年

6)藤本悠子、坂井一也、並河勇志、藤谷賢作、中村泰久、ピアサポートが齎す影響力の再考-希望に繋がる活動の継続を目指して-、第25回日本精神障害者リハビリテーション学会、2017年

7)大矢竜希、松本裕二、木納潤一、坂井一也、精神科急性期の統合失調症者に対する認知行動療法、第37回近畿作業療法学会

8)尾関克哉、松本裕二、木納潤一、堀川未来、坂井一也、作業を振り返ることでデイケアに参加する目的を持ち、継続したデイケア利用が実現した事例、第37回近畿作業療法学会

9)坂井一也、精神障害者フットサルの現状と効果 - 全国大会参加者のアンケート調査 -、第50回日本作業療法学会、2016年

10)木納潤一、谷川朋子、中井康司、上嶋倫子、松本裕二、坂井一也、精神科入院患者と精神科デイケア利用者との合同作業療法プログラムの意義、第5回日本精神科医学会学術大会、2016年

11)高野 隼、坂井一也、吉村匡史、村上貴栄、木下利彦、統合失調症患者に対するスポーツを用いた認知機能リハビリテーションの効果、第50回日本作業療法学会、2016年

12)千葉亜紀、松本裕二、坂井一也、重度若年性アルツハイマー病患者の退院支援-家族支援の視点から-、第50回日本作業療法学会、2016年

13) 藤本悠子、南島翔太、並河勇志、北野智和、中村泰久、坂井一也、くらしとかつどうを、仲間と支えあうために、当事者主催のフットサル大会を通して、第24回日本精神障害者リハビリテーション学会、2016年

14) 高野隼、坂井一也、統合失調症者の認知機能改善を目的とした運動プログ

ラムーCognitive Activation Training by Sport (CATS)の開発と実践の報告, 第23回日本精神障害者リハビリテーション学会, 2015年

15) 安田圭志, **坂井一也**, 千葉亜紀, 松本裕二、徘徊・暴力がみられる重度認知症の方の退院支援—アウトリーチによる環境調整をすることの重要性—、第49回日本作業療法学会、2015年

16) **坂井一也**、精神障害者の地域生活支援とリカバリー～就労支援から恋愛相談まで～、第22回精神障害者リハビリテーション学会、2014年
ほか 43 件

【新聞掲載】

中日新聞「医人伝—精神障害者に感動体験—」2014.10.7

中日新聞夕刊「心の病 蹴っ飛ばせ」2015.1.27

【シンポジウム】

1)精神科リハビリテーションにおけるスポーツ—精神障がい者スポーツの現状について、第27回日本精神障害者リハビリテーション学会、2019年

2) スポーツ精神医学におけるコメディカルの役割、第8回日本スポーツ精神医学学会、2010年

3) とともに暮らす社会を目指して～精神障害者ケアアセスメントを使いこなそう～」、第37回日本作業療法学会、2003年

【ワークショップ】

1) CAT(Cognitive Activation Therapy)を体験しよう！

楽しみながら笑って取り組む認知機能リハビリテーションプログラム、第27回日本精神障害者リハビリテーション学会、2019年

2)CAT(Cognitive Activation Therapy)を体験しよう！楽しみながら笑って取り組む認知機能リハビリ、第25回日本精神障害者リハビリテーション学会、2017年

3) 精神科病院入院患者の早期退院促進プログラム開発及び地域生活移行のシステム構築に向けた研究、第42回作業療法学会、2008年

4) 精神科作業療法の現状と課題、第42回作業療法学会、2008年

5) 全国障害者スポーツ大会に監督として参加した経験を通して、第40回作業療法学会、2006年

社会的活動
(公開講座・講演・
国際交流など)

【講演】

- 1) 碧南市特別講演会「昭和・平成・令和～それぞれの物語と生き方～」碧南市、2020年
- 2) 碧南市特別講演会「生きることが難しい?! 『良い加減』に生きる」碧南市、2019年
- 3) 第17回トヨタバリアフリー講座「精神障がい 共に考えよう! メンタルヘルス! (心の健康)」豊田市、2018年
- 4) 碧南市特別講演会「人生を生きやすくする『負の力』と『人の力』」碧南市、2018
- 5) 「創作活動(陶芸)と作業療法」特別講演.日本陶芸療法研究会第1回研究大会.2013年
- 6) 「こころの健康」を考える、星城大学公開講座、2012年
- 7) こころの健康についてみんなで考えてみませんか、富士ふれあいセンター、2011年
- 8) 自殺予防について、山梨県富士吉田市、2011年
- 9) こころの健康を考える、富士河口湖町、2010年
ほか

【所属学会】

- 1) 日本作業療法士協会 (認定作業療法士)
- 2) 日本デイケア学会 (理事)
- 3) 日本ソーシャルフットボール協会 (相談役)
- 4) 日本陶芸療法士協会 (理事)
- 5) 日本スポーツ精神医学会
- 6) 日本精神障害リハビリテーション学会
- 7) 愛知県作業療法士会

ほか

【障害者スポーツ】

- 1) 九州地区精神障害スポーツ推進連絡協議会会長

その他

2) 全国障害者スポーツ大会 監督として出場

第5、6、7、8、9、11、12回大会

3) 第1回日本ソーシャルフットボール全国大会実行委員長

4) 第15回全国障害者スポーツ大会バレーボール競技九州ブロック大会大会長

5) 愛知県精神障害者スポーツ連盟副代表

ほか